



スハミラタイムとクラブ活動

5月30日(木)の昼休みに、今年度最初の「スハミラタイム(スーパーミラクルハッピータイム:縦割り班活動)」を行いました。1年生から6年生を運動会の色別(イヨミ・キウイ・ミカジロー)に分けて、異年齢のグループ(縦割り班)12班つくって活動します。この日は、自己紹介や清掃場所、清掃分担の確認が中心でしたが、今後は、高学年が計画を立てて楽しく過ごすことができる活動を実施していきます。

同じ日の6時間目は、4年生から6年生まで

	クラブ
1	男子スポーツ
2	女子スポーツ
3	茶道
4	手品
5	英語
6	音楽
7	イラスト
8	科学
9	囲碁・将棋
10	ダンス
11	パソコン
12	家庭科
13	ゲートボール

が、クラブ活動を行いました。潮見小学校には左のような13のクラブ活動があり、可能な限り希望に沿ったクラブに入ることができるようにしています。クラブ活動の目標や内容は、右下のように学習指導要領に明記されて

います。技能の向上をめざしているのではなく、**異年齢で楽しく活動することが大きな目的**です。子どもたちにとって、楽しみにして

いる活動の一つでもあります。

この他にも異年齢のグループで行う活動として、清掃や登校があります。年齢が違うことで、上学年は、下

学年に対して優しく接していこうとします。下学年は、上学年の姿を見て参考にしようとしています。同学年のクラスとは違った「**人との関わり方を学ぶ機会**」になります。また、役割分担を伴うことが多いので、最後までそれに取り組んだり、責任をもったり(主に高学年)することも、縦割り班活動で期待できることです。子ども同士で「**頼る・頼られる**」関係ができるので、**社会性の育成**にもつながると考えます。

今後も、様々な縦割り班活動は続いていきます。子どもたちの思いを生かしながら、楽しい活動ができるようにしたいと思います。



〈目標〉

- クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる。

〈内容〉

- 学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行うこと。

